

栃木県誕生150年 下野新聞創刊145周年

こうかくるい

第135回
企画展

甲殻類ワールド

～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ & カブトエビ～

主催 栃木県立博物館 共催 下野新聞社

長さ85cm。
ぼくの巨体を見に来てね!



エビ
(アメリカンロブスター)

わたしも甲殻類!



フジツボ
(シロスジフジツボ)



カニ
(オーストラリアオオガニ)

陸上で暮らす
甲殻類だよ



ダンゴムシ
(オカダンゴムシ)

栃木県でも見つけるよ



カブトエビ
(アメリカカブトエビ)

ミジンコ
(オカメミジンコ)

令和5年
(2023)

4月29日(土)～6月18日(日)

- 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜日

	一般	高・大生	中学生以下
観覧料(円)	260 (200)	120 (100)	無料

※ ()内は20名以上の団体料金、またはM割料金
 ※ M割(ミュージアム割引)について
 栃木県博物館協会M割参加館の通常料金の入館券を持って、入館日から6か月以内に入館すると、割引を受けられます。
 他の割引との併用はできません。



Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館
 〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
 TEL:028-634-1311(代) FAX:028-634-1310

甲殻類ワールド

～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ & カブトエビ～

主催 栃木県立博物館 共催 下野新聞社

エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ、カブトエビ。姿形は異なりますが、これらはすべて甲殻類。海の中、波打ち際、川、地下水、そして森や庭先と、さまざまな場所に暮らしています。泳ぐ、歩く、岩にくっつくなど、暮らし方も多様です。

この企画展では、さまざまな甲殻類を紹介するとともに、栃木県にはどんな甲殻類が暮らしているのか、紹介します。

この企画展を通じて、甲殻類がおりなす多様で魅力的な世界と、栃木県で暮らす甲殻類について関心を持っていただき、さらに食文化などを通じて、自然の恵みや自然環境の大切さを感じるきっかけになることを願っています。

第1章 甲殻類ってなに？



クマエビ (はく製)



コモンヤドカリ (はく製)

甲殻類とはどんな生き物なのか、さまざまな形の甲殻類や、その暮らしぶりを紹介します。

第2章 人と甲殻類



イセエビの刺し身



タカアシガニの甲羅で作られた魔除け

エビやカニはとっても美味。「食」以外についても、人との関わりを紹介します。

第3章 栃木県の甲殻類



ヌカエビ



セグロコシビロダンゴムシ

栃木県で暮らすエビやカニ、ダンゴムシ、ハウネンエビなどを紹介します。

同時開催：特集展示 室町時代に描かれたリアルな「蟹凶」(性安筆) 修復後初公開!!

■ 関連行事

- ◇ 展示解説
4/29 (土)、5/14 (日)、6/10 (土) ※すべて14:00～15:00
- ◇ 観察会「磯の観察会～甲殻類の進化を探る～」
5/21 (日) 10:00～12:00 【茨城県ひたちなか市】 要予約
- ◇ 観察会「ダンゴムシをよく見てみよう！」
6/4 (日) 13:30～15:30 【栃木県中央公園】 要予約
- ◇ 学芸員とおき講座
「甲殻類っておもしろい!～エビ、カニ、ダンゴムシ、ハウネンエビ～」
6/18 (日) 13:30～15:00

お問い合わせ／お申込み先

- ・ 栃木県立博物館 教育広報課
☎ 028-634-1312
- ・ 栃木県立博物館ウェブサイト
<http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/>



栃木県博

アクセス

- JR宇都宮駅(西口)から(関東バス)
◇ ③番乗り場 37「桜通り」経由由鶴田駅または「西川田駅」行きで「中央公園博物館前」下車、中央公園内を徒歩8分
- ◇ ⑩番乗り場 43「長坂」経由新鹿沼行きで「文星芸術大学附属中高」下車、南へ徒歩8分
- 東武宇都宮駅から(関東バス)
関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗り換

※開催期間中は駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

